

[11] レスリング競技

1 期 日 2019年9月28日(土)から10月1日(火)まで(4日間)

種別	種目	9月28日 (土)	9月29日 (日)	9月30日 (月)	10月1日 (火)
成年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準決勝 決勝
女子	フリースタイル	1・2・3回戦	準々・準決勝 決勝		
少年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々・準決勝 決勝		
	グレコローマン スタイル			1・2回戦 準々決勝	準決勝 決勝

(注) 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。

2 会 場 水戸市 アダストリアみとアリーナ

3 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計 (人)
成年男子	フリースタイル	1	6	47	423	799
	グレコローマンスタイル					
女子	フリースタイル		2	47		
少年男子	フリースタイル	1	7	47	376	
	グレコローマンスタイル					

(注) 成年男子と女子の監督は兼任するものとする。

(注) 開催県の少年男子は8名以内とする。

4 競技上の規程及び方法

(1) ルール

2019年度公益財団法人日本レスリング協会のルールによる。ただし、一部国体ルールを適用する。

(2) 試合の方法及び順位の設定

フリースタイル、グレコローマンスタイルともクラスごとのトーナメント方式とし、順位の決定は次による。ただし、エントリーが3名のクラスはリーグ戦とする。

各クラスとも3位決定戦は行わない。そのため3位は2名とし、4位は欠位とする。

(3) 試合時間は、成年男子、女子、少年男子ともに3分間2ピリオドとする。

(4) 都道府県以外の表示を添付したシングレットを着用することはできない。

(5) 選手は、赤及び青のシングレット各1着携行のこと。

ア シングレットの前面及び背面に、都道府県名を漢字(書体は自由)で表示する。

イ 前面の一文字の大きさは、5～7×5～7cm、背面の一文字の大きさは、7～10×7～10cmとする。

ウ 取付方法は、シングレットに直に圧着又は、直接刺繍すること。

上記の表示のない選手は、試合に出場することができない。

(6) 組合せの決定

成年男子、女子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

ア 抽選日時 2019年8月27日(火) 午前11時から

イ 抽選場所 Japan Sport Olympic Square 内会議室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

(7) 試合前の計量

ア 出場選手は、所定の計量会場でメディカル・チェック終了後、下表により計量を受け、合格しなければならない。メディカル・チェックは、9月28日(土)及び9月30日(月)の計量前の午前7時30分から午前8時までに行う。(出場選手は、計量前に必ず受けて計量を行うこと)

出 場 選 手	計 量 時 間
男子・女子フリースタイル出場選手	9月28日(土)午前8時00分から8時30分まで
上記種別準々決勝出場選手	9月29日(日)午前8時00分から8時15分まで
男子グレコローマンスタイル出場選手	9月30日(月)午前8時00分から8時30分まで
上記種別準決勝出場選手	10月1日(火)午前8時00分から8時15分まで

(注) 計量は、各スタイル1日目・2日目はともに、リミットとする。

イ 計量を受ける選手は、本人の顔写真(4cm×4cm)を貼付した計量カードを携行し、計量の際、所定の欄に計量委員から署名を受けるものとする。計量カード以外の身分証明書は、一切代用できない。

ウ 計量時間を変更する場合は、事前に通知し監督会議で確認する。

エ 各スタイルとも計量の際は、計量カードに刻印を受け、計量開始時刻には所定の計量台前に全員整列して待機しなければならない。

オ 計量場所その他詳細については、監督会議において確認する。

(8) クラス

ア 成年男子

<フリースタイル>

57 kg、61 kg、65 kg、74 kg、86 kg、97 kg、125 kgの7クラスとする。

ただし、57 kg級の下限は50 kg、125 kg級の下限は97 kgとする。

<グレコローマンスタイル>

60 kg、67 kg、72 kg、77 kg、87 kg、97 kg、130 kgの7クラスとする。

ただし、60 kg級の下限は55 kg、130 kg級の下限は97 kgとする。

イ 女子<フリースタイル>

53kg、62 kg級の2クラスとする。

ただし、53 kg級の下限は48kg、62 kg級の下限は59 kgとする。

ウ 少年男子

51 kg、55 kg、60 kg、65 kg、71 kg、80 kg、92kg、125 kgの8クラスとする。

ただし、51 kg級の下限は45 kg、125 kg級の下限は92 kgとする。

(9) チームの構成

ア 人員

(ア) 成年男子1チームの人員は、監督1名、選手6名以内とする。

(イ) 女子1チームの人員は、監督1名、選手2名以内とする。

(ウ) 少年男子1チームの人員は、監督1名、選手7名以内とする。ただし、開催県は監督1名、選手8名以内とする。

※成年男子と女子の監督は兼任するものとする。

イ クラスの選定

男子種別の1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ただし、成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンスタイルともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。

(例)フリースタイル57 kgに出場した場合、グレコローマンスタイル60 kgに出場できない。

ウ スタイルの選択

男子種別の1チームの申込みが1名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、2名以上の申込みの場合は、同スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	男子フリー	男子グレコ	摘 要
2	1	1	
3	2～1	1～2	F-2、G-1かF-1、G-2
4	2	2	
5	3～2	2～3	F-3、G-2かF-2、G-3
6	4～2	2～4	F-4、G-2かF-2、G-4又はF-3、G-3
7	4～3	3～4	F-4、G-3かF-3、G-4
8	4	4	

申込人員	女子フリー	摘 要
2	2	

エ 計量失格、試合前の棄権等、マット上に最初から上がれない選手は、棄権負けではなく、不戦負けとして取扱い、競技得点の対象としない。

オ 試合の中止

1クラスの申込み人員が1名の場合及び計量にパスした選手が1名の場合、そのクラスの試合は中止し、そのクラスは競技得点対象外とする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県の計画により行う。
- (2) 未登録者の出場については、当該都道府県レスリング協会会長が認定した者に限る。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 2019 度公益財団法人日本レスリング協会に登録した者。
- (2) 公益財団法人日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は3段以上）を有する者。
- (3) 女子種別に参加する者は、2004年4月1日以前に生まれた者。
- (4) 少年男子に参加できる選手には、2004年4月2日から2004年12月31日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会が判定する。なお、医師診断書において「骨年齢評価で暦年齢を下回らないこと」及び「治療中もしくは現存する外傷・傷害、内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後2週間以内に各大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。
- (5) 選手と監督の兼任はできない。
- (6) 成年男子と少年男子の監督は兼任できない。ただし、成年男子の監督は、女子の監督を兼任する。
- (7) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリングコーチ1、公認レスリングコーチ2、公認レスリングコーチ3、公認レスリングコーチ4のいずれかの資格を有していること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 女子 少年男子	女子	各種別・各種目の各クラスとも1位8点、2位7点、3位（2名）各5.5点、5位（4名）各2.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の各クラスの第1位から第5位までの選手に、賞状を授与する。
- (4) 表彰は、次のとおり行う。
 - ア クラスの表彰は、各種目の試合終了後に行う。
 - イ 男女総合成績の表彰は、表彰式において行う。
 - ウ 女子総合成績の表彰は、表彰式において行う。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2019年8月21日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 少年男子に参加できる選手には、2004年4月2日から2004年12月31日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。また、当該選手の参加については、公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会が認定した者に限る。なお、参加を希望する選手は、各都道府県レスリング協会国体担当者の承認を得て、下記ア・イを書留郵便にて定められた期日までに公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。

参加の可否については、公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会から選手宛てに通知する。選手は参加の可否を各都道府県レスリング協会国体担当者に報告すること。また、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、下記ウを書留郵便にて各大会終了後2週間以内に公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。

提出書類	提出締切
ア 保護者・指導者同意書 イ 医師診断書（レントゲン画像を含む。） 選手は、地域（所属近隣）の医療機関において指定の撮影条件で、左手の単純X線撮影を行うこと。 （撮影条件の内容は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページに掲載する。）	2019年5月17日（金）
ウ 大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後2週間以内

※提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷する。
※事前審査において、参加資格を得た選手は、申請したフリースタイルの階級で各都道府県大会に参加すること。また、本大会には、各都道府県大会のフリースタイルの階級で参加すること。変更した場合には、参加できない。

【提出先】 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
公益財団法人日本レスリング協会 スポーツ医科学委員会
TEL 03-3481-2354 FAX 03-3481-2356

- (4) 正副選手の交代は、正選手が負傷等正当な理由により出場不可能になった場合のみ、2019年9月27日(金)の監督会議の議決により許可するものとする。なお、当該選手の監督は、所定の参加選手交代(変更)届に添えて、医師の診断書及び証明書を提出しなければならない。

提出先

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本レスリング協会

※ 当該団体は2019年5月以降、上記住所に移転予定のため、TEL・FAXに関する最新の情報は、日本スポーツ協会HP (<https://www.japan-sports.or.jp>) をご確認ください。

イ 〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6
いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会事務局
(茨城県国体・障害者スポーツ大会局競技式典課競技運営グループ)
TEL 029-301-5375 FAX 029-301-5398

ウ 〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-5-5 茨城県JA会館分館2階
いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会水戸市実行委員会
(水戸市国体推進局 国体競技課 競技第2係)
TEL 029-297-7898 FAX 029-297-4553

- (5) 前項の場合、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。
- (6) 成年男子、女子、少年男子とも1クラス正副2名の選手を申し込むことができる。ただし、同一クラスに申し込む正副選手は、同一スタイルでなければならない。また、同じ選手を他の種目及びクラスに申し込むことはできない。
- (7) 同一クラスの正副選手2名を開催地に派遣できない。
- (8) 申込み以外の選手の出場は認めない。
- (9) 申込み締切後の選手の種目及びクラスの変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 選手は、計量カードに必要な顔写真(4cm×4cm)1葉を携行のこと。
- (2) 選手は、計量前に爪を短く切っておくこと。
- (3) マットサイドにおけるセコンド2名は、トレーニング服を着用しなければならない。ただし、各都道府県の監督の正式ユニフォームは可とする。

11 その他

(1) 監督会議

日時 2019年9月27日(金) 午後3時
場所 茨城県立歴史館 講堂
〒310-0034 茨城県水戸市緑町二丁目1番15号
TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277

(2) 審判会議

日 時 2019年9月27日(金) 午後4時
場 所 茨城県立歴史館 講堂
〒310-0034 茨城県水戸市緑町二丁目1番15号
TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277

(3) 全国連絡会

日 時 2019年9月29日(日) フリー表彰終了後
場 所 茨城県立歴史館 講堂
〒310-0034 茨城県水戸市緑町二丁目1番15号
TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277

(4) 男女総合表彰式・女子総合表彰式

日 時 2019年10月1日(火) 全競技終了後
場 所 アダストリアみとアリーナ
〒310-0034 茨城県水戸市緑町二丁目3番10号

(5) 問い合わせ先

名 称 いきいき茨城ゆめ国体水戸市実行委員会事務局
住 所 〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-5-5 茨城県 JA 会館分館2階
TEL 029-297-7898 FAX 029-297-4553